

事業計画書

事業名	地域交流生き生き健康クラブ														
場所	沼津市 宮前町 地内														
実施予定期間	平成29年7月3日 ~ 平成30年2月28日														
日程	実施項目・作業項目														
	<p>当法人は、介護保険制度における通所介護事業（デイサービス）を行うことを目的として、平成29年4月3日に設立しました。</p> <p>現在、市内宮前町の空き物件の1階を通所介護事業所としていますが、等物件の2階を整備（空物件）して、地域交流の場の整備を検討しています。</p> <p>この場所のせっちにより、高齢者が人と会って楽しい時間を過ごしたり、外出するきっかけとなることから、寝た切りの生活や認知症になりにくく、健康増進、介護予防に寄与するものと考えます。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護教室 介護相談全般 介護における福祉用具の使い方相談 感染症予防教室 看護師による健康相談 高齢者の居場所作り カラオケ、アレンジメントフラワー、お茶、等 家族の突然の冠婚葬祭等時や旅行、レスパイト等時のお泊り <p>実施スケジュール</p> <p style="text-align: center;">施設整備後の8月中旬以降から事業を開始する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>8月</td> <td>アレンジメントフラワー</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>お茶会</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>カラオケ大会</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>アレンジメントフラワー</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>お茶会</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>習字</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>カラオケ大会</td> </tr> </table> <p>今後の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域全体が交流を持ち、高齢者も次世代も、子育て世代も互いに助け合う体制、地域が和気あいあいとなる居心地のいい居場所目指し地域の活性化を図っていききたい。 	8月	アレンジメントフラワー	9月	お茶会	10月	カラオケ大会	11月	アレンジメントフラワー	12月	お茶会	1月	習字	2月	カラオケ大会
8月	アレンジメントフラワー														
9月	お茶会														
10月	カラオケ大会														
11月	アレンジメントフラワー														
12月	お茶会														
1月	習字														
2月	カラオケ大会														
事業効果	<p>目指すところ</p> <p>「住み慣れた地域で、その人が、その人らしく普通に暮らせる地域作りを目指す。」</p> <p>介護予防の視点から、健康で生き生きとした明るい暮らし。</p> <p>当施設の職員は高齢者の自立した生活をめざす開かれた地域交流の場として利用者様の尊厳と主体性を重んじ、一人ひとりの権利擁護と自己実現に向けた支援に努めます。</p> <p>自分のことを自分でする自助、地域住民やボランティアなどの支援で助け合う互助の果たす役割が期待できる。</p>														

<p>公益性</p>	<p>介護保険法の改正により、高齢者が地域で自立した日常生活を送れることを目的とした「地域支援事業」が設置され、高齢者が要支援・要介護状態に陥らないような取り組みが進められています。沼津市についても、高齢者を主体とした交流の場づくりを進めていく方針であり、本事業は地域住民が誰でも利用することが出来る「交流の場」としてこれらの趣旨に沿った事業と考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮前町は高齢者が非常に多い地区である ・隣接する岡宮公民館は町内が違う為使用することができない。 ・行政に先立、地域住民が集える場所の提供を検討している ・独居でテレビがお友達のような高齢者や老夫婦だけで家に閉じこもっている等の現状の改善。 ・独居や高齢者世帯の孤立化の改善。 ・当クラブのプログラムの中から、好きな物に参加できるよう支援する（習字・カラオケ・お茶等）
<p>発展性</p>	<p>地域の住民が誰でも参加できる、当健康クラブに集うことによって、高齢者も、次世代の担い手もお互いに楽しく暮らすことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険の実情や説明（介護保険を払っているだけでは保険は使えない…等） ・家族に介護を必要とする世帯の対応（介護教室） ・介護実技指導 ・上記を実践し高齢者も次世代を担う人も地域で生き生き暮らせることが出来る
<p>地域性</p>	<p>近隣に公園、スーパーマーケット、銀行等がある地域の中心であり、道路も平坦であることから、高齢者が歩いてくるのに適した場所である。</p> <p>近隣に岡宮公民館があることから、他自治会との連携も採りやすいものと考えます。</p>
<p>必要性</p>	<p>施設の場所（金岡地区）に高齢者が多く、介護保険制度では地域で高齢者を支えるような在宅での暮らしを推進している為、在宅での介護保険を利用し家族介護と併用しながら、地域で高齢者を支えていく…そのためのお手伝い。</p> <p>要介護者の予防、介護予防の啓発</p> <p>当施設整備にあたって、自治会等から、当該地域における「地域交流の場」の整備が望まれている。地域交流の場の整備については、介護保険等において資金面の支援制度がないことから、「まちづくりファンド」を活用して整備を進めていきたい。</p>
<p>先導性</p>	<p>当該地域には、同様の施設が整備されていないことから、新たな地域の拠点としての活用が見込まれます。</p> <p>当施設のスタッフは看護師、社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、レクリエーションインストラクター、救急救命普及員と資格をもっている職員等は配置されており、運営に参画していく予定である。</p>
<p>継続性</p>	<p>1階に当法人事業所があることから、運営者は常に常駐することが可能であるとともに、ニーズに応じた運営方法、の検討、対する職員の研修会等を定期的で開催し、反省点や次回に向けてのプログラムを考えていきます。</p> <p>常に恒常性を高める為、講習会の都度、職員の研修会を開き反省点や次回に向けてのプログラムを考えていく。</p> <p>介護について、段階的に学べるようなプログラム作り 学ぶことによって教える側になれるような組織を作り継続性を高めていく。 整備に係る借入金の返済計画については、別紙ハード概要調書のとおりです。</p>